

# 福山市市制施行100周年記念事業基本方針

2013年（平成25年）5月

福 山 市

## 1 目的（何のためにするのか）

私たち市民は、福山にゆかりのある多くの方々とともに、市制施行100周年という大きな節目を迎えることを喜び祝う。地域の発展に貢献されてきた方々に感謝と敬意を持って、これまでの歩みを見つめ直し、「ふるさと福山」への愛着と誇りを高める。また、子どもから大人まで全ての市民が力を合わせ、福山の魅力を再発見・創造し、発信することで、更なる飛躍を目指す。そして、だれもが「豊かさ」を実感でき、日本一、住みやすいまちを実現していく。

## 2 目標（「目的」を実現するために必要なもの）

- 100周年記念事業への全員参加
- 「100万本のばらのまち福山」の実現

## 3 キャッチフレーズ（「目的」を一言で表現したもの）

『夢・未来 輝く福山 100周年』

○テーマ（100周年記念事業を推し進めていくにあたっての全体を貫く考え方）

#### <継承>

福山の歴史・文化，地域の特色を再認識し，愛着と誇りを高める

（まちの歴史を振り返る）

福山の歴史・文化，地域の特色を学び，それらを活かした事業・イベントを行うことで，「ふるさと福山」に対する想いを深め，市民全体の一体感を醸成する

#### <創造・発信>

福山の持つポテンシャル（潜在能力・可能性）を最大限に活かし，  
福山ならではの魅力を発信する

（福山の良いところを知り魅力を発信する）

100万本のばらのまちを実現するとともに，ポテンシャルを活かした事業・イベントを行い，「ふるさと福山」の魅力を積極的に発信する

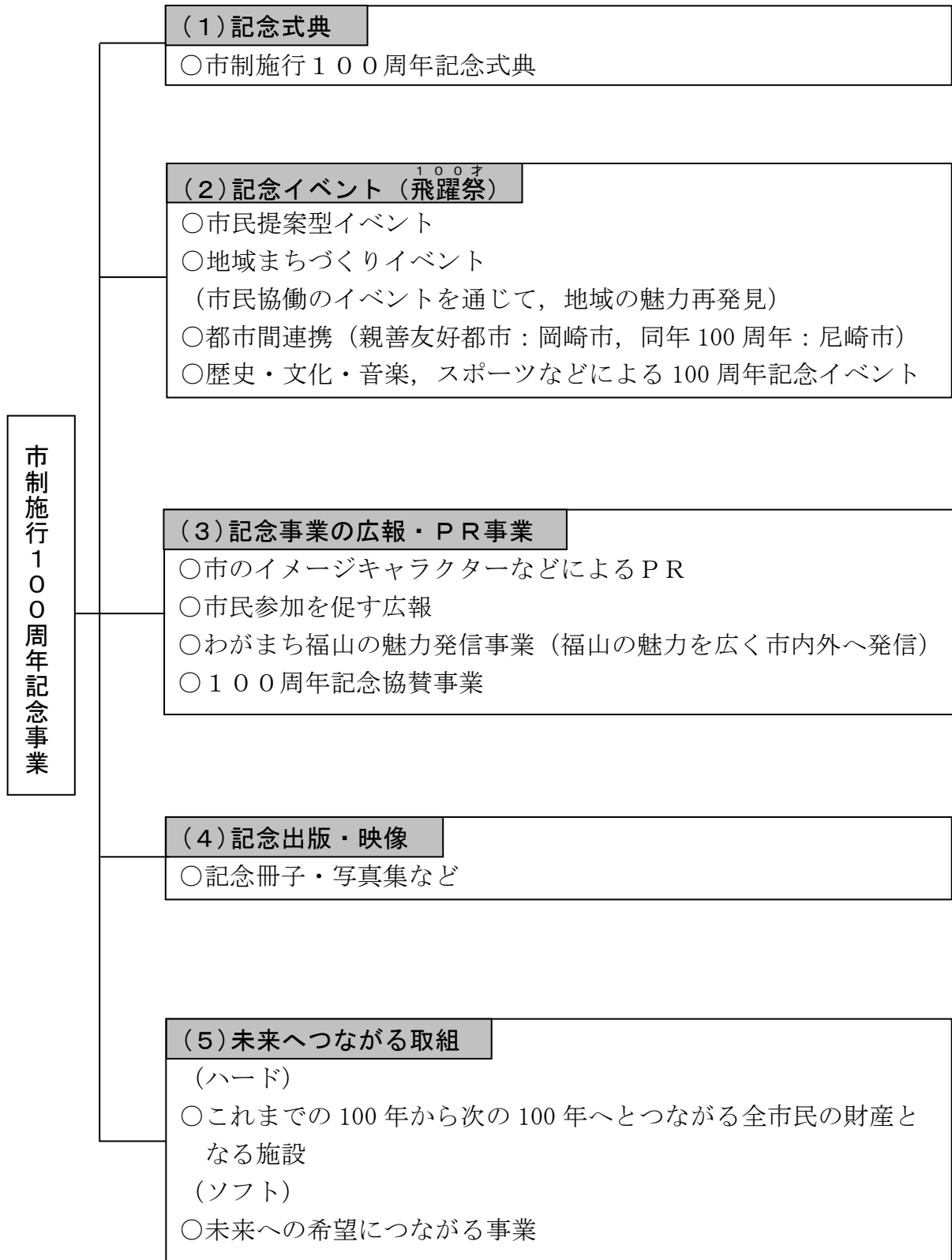
#### <飛躍>

100周年を新たなスタートとし，今後の福山を担う子どもたちが  
未来に夢と希望を持てるまちづくりを行う

（未来へのチャレンジ）

まちの飛躍に繋がる事業・イベントを行い，ずっと住み続けたい，「ふるさと福山」を元気にしたいと思えるまちづくりにチャレンジする

○事業構成

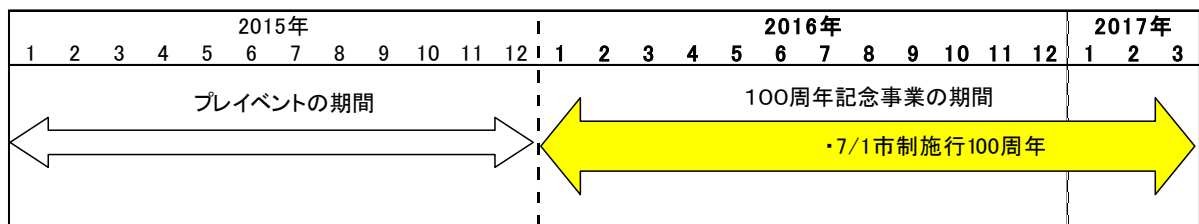


## 5 事業期間

### 2年3か月

2015年（平成27年）1月1日～2017年（平成29年）3月31日

- ・プレイベント：2015年（平成27年）1月1日～2015年（平成27年）12月31日
- ・100周年事業：2016年（平成28年）1月1日～2017年（平成29年）3月31日



## 6 推進体制

100周年記念事業の推進体制については、福山市市制施行100周年記念事業推進懇話会で検討した基本方針の下、実施計画を検討する実行委員会と各事業を実施する部会を設置し、記念事業を推進していく。